

## 社会貢献活動の推進

### <ナント>萬葉チャリティーウォーク

<ナント>萬葉ウォークは、1988年にスタートし、万葉集ゆかりの史跡をウォーキングしています。2004年秋からは「チャリティーウォーク」とし、当行より寄付金を拠出し奈良県社会福祉協議会に贈呈しています。

### 金融経済教育への取組み

当行は、地元中学校等への講師派遣や銀行見学の受入れ、親子金融セミナーの開催など、地元における金融経済教育に注力しています。

また、「全国高校生金融経済クイズ選手権“エコノミクス甲子園”」の奈良大会を主催し、県下の高校生に出場機会を広く提供しています。



エコノミクス甲子園奈良大会

### ナント・なら応援団

当行退職者から成る「ナント・なら応援団」は、県下の社寺等において拝観のガイドを行うボランティア・グループで、2010年開催の平城遷都1300年祭を機に結成されました。

奈良県内各地で文化財を特別公開する「祈りの回廊 秘宝・秘仏特別開帳」等において、元銀行員のきめ細やかな対応を強みに活動し、拝観者から好評を得ています。

今後とも観光県奈良の活性化に取り組んでまいります。



春日大社でのボランティアガイド

### 南都銀行ホッケー部

当行は1982年、わかさ国体に向けて女子ホッケー部を創部し、奈良県のスポーツ振興に貢献しています。

2016年4月には奈良市から「Top Sports City 奈良」のパートナーチームとして認定いただき、奈良市のスポーツ事業への参加や学校訪問の実施、また地元小学生を対象にホッケースクールの開催にも取り組んでおり、ホッケー競技を通じて地域社会への貢献や交流に力を入れています。



ホッケースクール

### 公益財団法人 南都育英会

地元の人材育成に奉仕するため、奈良県下に居住する人柄・学力とも優秀な高校生・大学生を対象に、奨学金援助を行っています。

2019年6月末現在の奨学生は67名で、卒業生は1,406名に達しています。

### 当行100%出資子会社「なんとチャレンジド株式会社」を設立！

2018年8月、障がい者の雇用促進を目的に「なんとチャレンジド株式会社」を設立し、2019年2月に「障害者の雇用の促進等に関する法律」に定める特例子会社の認定を取得しました。当行および南都銀行グループは、障がいのある方がさらに安心して生き活きと働ける就労環境を整備するとともに、多様な人材の活躍推進に取組み、地域社会に貢献してまいります。

### SDGs関連金融商品

当行は、事業者さまの地域社会への貢献を金融面からも積極的にバックアップしています。

<b>&lt;ナント&gt;SDGs私募債</b>	起債記念として、事業者さまの希望を参考にし、起債額の一定割合の範囲内で「児童・学童などの成長や勉学を応援する物品」を当行が購入し、当行営業エリア内で事業者さまの指定する保育園・幼稚園・小・中・高・大学等に寄贈する商品です。
---------------------------	---

## 「小さな親切」の会

南都銀行「小さな親切」の会は、明るい地域社会づくりをめざして、清掃活動や献血活動等幅広い公益活動を実施しています。

また、本会は「まごころの一冊」運動として1987年から2015年まで奈良少年刑務所へ書籍を寄贈（29年間で延べ5万5,000冊）、2016年からは、同刑務所の閉鎖決定を受け奈良少年院に対し書籍を寄贈しています。



## 認知症サポーター養成講座・手話講習

厚生労働省が進める「認知症サポーターキャラバン」の趣旨に賛同し、2008年度より、「認知症サポーター養成講座」を新入行員研修のなかで実施しています。この講座で習得した知識は、店頭対応や地域における認知症の方へのサポートに活かしています。

また、新入行員研修においては「手話講習」も実施しており、耳のご不自由な方とのコミュニケーションの方法や対応時の心構えについて学んでいます。



手話講習

## まほろば「あいサポート企業」に認定

まほろば「あいサポート運動」とは、奈良県が推進している“日常生活において障がいのある方が困っている時などに、ちょっとした手助けをする運動”で、当行は、2016年12月、本運動に取組む「あいサポート企業」として認定されました。

## 視覚障がいをお持ちの方などへの対応

当行は、すべてのキャッシュコーナー（店外を含む）に、ご高齢の方や目のご不自由な方、車いすをご利用の方でも操作しやすい機能を備えたユニバーサルデザイン仕様のATMを設置しています。さらに、どなたにもご覧いただきやすいよう色のコントラストを強調し、ボタンの境界をわかりやすくする等の「カラーユニバーサルデザイン」認定を取得した操作画面を順次新型のATMに導入しています。

また、2018年3月、ご高齢のお客さまや聴覚に障がいをお持ちのお客さまにより安心して窓口をご利用いただくため、卓上型対話支援システム「COMUOON」を一部店舗に設置しました。

このほか、お客さまのご依頼により、口座残高や取引明細を点字でお知らせするほか、口座名義や番号を点字表示した通帳ケース・カードケースもお作りしています。

### ※当行のATMの特長

- 大きく見やすい文字（拡大表示も可能）
- 操作しやすい「音声案内システム」の搭載
- 車いすご利用の際にも操作画面等に近づきやすい形状



音声案内（VI）機能付ATM



車いすでもご利用いただきやすいATM

## バリアフリーや環境に配慮した店舗の拡充

当行は、ご高齢の方やお子さま、ハンディキャップをお持ちの方々にも、安心してご利用いただけるよう、バリアフリーに対応した店舗作りに取り組んでいます。

また、LED（発光ダイオード）照明など環境負荷低減に向けた設備の採用も進めています。

### ※バリアフリー対応店舗の特長

- 車いす用駐車スペースの確保
- 点字ブロックの設置
- 段差の解消、等

## AEDを全店に設置

当行は、地域の方々にもご使用いただけるよう、全店のキャッシュコーナーなどにAED（自動体外式除細動器）を設置しています。

※AEDは、心臓が痙攣し血液を送る機能を失った状態になった時、心臓に電気ショックを与え正常なリズムに戻すための医療機器で、2004年7月以降は、医療従事者以外でも使用できます。



## 「止まろう！横断歩道」運動を展開

本運動は、道路を横断中の歩行者が交通事故にあうケースが多発するなか、全行員が「車両等は、横断歩道等により横断しようとする歩行者がいるときは、横断歩道の手前で一時停止し、かつ、その通行を妨げないようにしなければならない」という交通ルールを理解し、徹底するというものです。

当行は、奈良トヨペット株式会社が展開する本運動に賛同し、2018年9月より行内においても継続的な取組みとして実施することとしました。本運動を通じ、地元での交通事故0（ゼロ）をめざしてまいります。